

競技上・審判上の注意

1. 本大会は、2022(令和4)年度 公益財団法人日本バドミントン協会 競技規則・大会運営規程・公認審判員規程および新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン(第3版令和5年1月22日)により行います。
2. 競技中の服装については、公益財団法人日本バドミントン協会の審査合格品とします。着衣上の背面、広告、ロゴなどの表示については大会運営規定24条を厳守して下さい。なお、背面については、所属クラブ名・都道府県名の両方を必ず明示してください。明示なき場合、失格となる場合もあります。また、ゼッケンを使用する場合、四隅止めとしてください。ウェア上の広告は事前に申請された内容で、規定にしたがって表示すること。
3. 背面のチェックは、観覧席出入口付近とフロアの選手出入口付近に、計測道具を設置していますので、監督が責任をもって、試合前に全員分を計測してください。コート集合後、役員および主審が、最終確認します。ただし、相互審判の場合、役員が確認します。
4. 対抗戦は、一般男子・一般女子の部は、第1複-第1単-第2複の順、で行い、成年男子・壮年男子A・年代別混合Aについては、若い年代から順番に行います。予選リーグは全てのマッチを行い、順位決定トーナメントは勝敗決定後打ち切りとします。
5. 審判は予選リーグは相互審判とし、大会2日目の決勝トーナメントおよび決勝リーグの主審は主管にて行います。なお、チャンピオンシップの準決勝以降は、サービスジャッジおよび線審2名とし、主管にて行います。
6. 試合の進行は、試合番号順に流し込み方式で行いますのでコールに注意してください。ただし、番号順で始められない試合がある場合、試合番号を飛ばして進めていきます。
7. オーダー用紙の提出について
(1)第1日目の10時開始予定の試合は、9時までにオーダー用紙提出所に提出して下さい。
以後の対抗戦は、本部よりコールしますので、早急に、オーダー用紙提出所に提出してください。
(但し、前の対抗戦が終わっていない時は、終了後ただちに提出して下さい。)
(2)オーダー用紙は、所定の用紙に記入し提出用を提出して下さい。なお、提出後の変更は認めません。
8. 監督・プレーヤーはコールに従い、指定コートのショートサービスライン上に整列して下さい。コール後10分を経過しても出場選手が確認できない場合は棄権とみなす場合があります。
9. マッチ開始前のウォームアップは、対戦チームとあいさつを交わした後、マッチ毎に主審が審判台に座った時から「(ラブオール) プレー」のコールまでの3分間ですが、主審の「レディートップレー (マッチ開始の準備をしてください。)」のコールで練習を終了し、マッチ開始の準備をしてください。
10. コーチ席を各コート(主審側)に1席設置します。着席できるのは、監督・プレーヤーに限ります。プレーヤーが着席する場合にも、コーチの服装規定(公認審判員規程第5条第12項(8)(9))が適用されます。長ズボンまたはスカートを着用して下さい。インターバル中に競技区域に入れるのは、同時に2名までとします。
11. 判定に疑問がある時は、当該プレーヤーと監督に限り主審に質問できますが、抗議や異議は認められていません。
12. シャトルの交換については、主審が必要かどうかを決定します。また使用中のシャトルのスピードについては、レフェリーが決定します。
13. 水分補給、汗拭き等については、主審の許可を得た上で行って下さい。
(水分補給の容器は、キャップ付きまたは、転倒してもこぼれない容器に限ります。また競技区域及びベンチへのクーラーボックス等の持ち込みは禁止します。)

14. 汗を手で拭い、コート内外（競技区域）に投げ落とす行為については、不品行な振る舞いに相当するものとみなします。（競技規則第16条第6項の4）
15. 競技フロアでは、競技者（監督、プレーヤー等）の携帯電話、パソコンなどのモバイル機器やカメラの使用を禁止します。競技フロアでは、電源をOFFにしてください。
〔公認審判員規程第5条第12項(5)(6)〕。
モバイル機器を使用時のマッチ中のアドバイス・コーチングは禁止されています。
16. 棄権の扱いについては以下のとおりとします。
 - (1)棄権者は、その後の対抗戦に出場する事は、認めません。
 - (2)勝敗決定後のメンバー変更は認めません。
 - (3)マッチ途中、棄権となったマッチについて、取得ゲーム率等を計算する際には、
ゲームカウントは2-0とし、ポイントは21-0・21-0とします。
17. 試合中のケガや病気については、主審の判断によってレフェリーまたはデピュティレフェリーを呼び、レフェリーまたはデピュティレフェリーが医療役員やその他の人をコートに呼ぶ必要があるかどうかの判断を下します。
18. 対抗戦が連続する場合、15分間の休憩を認めます。
19. クラブ旗は、本部席に向かって左右の観覧席手すりに設置して下さい。競技に支障のある場合は移動を求めます。クラブ旗の取り付けはテープで貼り付けずに紐で取り付けてください。
20. 新型コロナウイルス感染防止に関するガイドライン＜抜粋＞
 - (1)会場への入場時の注意
 - ①観客の管理・発熱者の入場を禁止する（外出前の検温の徹底または、入場時の検温を行う）。
発熱とは37.5℃以上ととらえる。
 - ②会場内での諸注意を事前周知する。
 - ③会話をする場合は、マスクの着用を励行する。
 - ④席を移動しての応援や手すりからの応援をしない。
 - (2)競技区域内での注意
 - ①コートサイドには、プレーヤーが使用するカゴやドリンクケースを設置せず、各自バッグを持参させ、飲み物も各自バッグに収容する。
 - ②コーチ席は各コート（主審側）に設置する。着席できるのは、監督あるいはプレーヤーに限定する。
 - ③コートのモップ掛けは、ゲーム毎とマッチ終了後に行う。モップ掛けは各チームで行って下さい。
 - ④毎マッチ終了後、審判台・サービスジャッジ席・線審席・コーチ席・サービス高測定器・得点表示装置等を消毒する。（消毒係を事前に決めておく）
 - ⑤マッチ中の競技者以外はマスクを着用する。（水分補給を促し、熱中症対策を講じる）
 - ⑥サービスジャッジ、線審は手袋（ビニール/ゴム）を必要に応じて使用する。
 - ⑦プレーヤー同士や審判員との握手は行わない。
 - ⑧トスは、フィジカルディスタンスを確保して行う。
 - ⑨勝者サインは主審が代理で行いそれを選手に見せて確認する。
 - ⑩シャトルの交換は、シャトルケースからコルクがでている状態で主審から（サービスジャッジがいる場合はサービスジャッジから）受け取り、使用済みは審判台下の回収かごに入れる。
 - ⑪コートへの入退場は、それぞれ指定された時間に、速やかにコートに集合する。

(3)競技中の留意事項

- ①ウォーミングアップは距離をあけて行う。
- ②ラケット・タオル等の用具の貸借はしない。
- ③床の汗拭きは、モップもしくは所定の用具を使用する。
- ④汗をコート内やコートサイドに投げない。（警告、フォルトの対象）
- ⑤シューズの裏を手で拭かない。
- ⑥ マッチ中、意図的な声出しをしない。
- ⑦ プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わない。
- ⑧コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行う。
- ⑨応援は大声を出さない、スティックバルーンやうちわなど、音を出すものを使っての応援も認めない

(4)マッチ後の注意

- ①ゴミは全て持ち帰り自宅で処分する。
- ②自身のマッチが終了したら、観戦や応援をせず、速やかに 帰宅する。

21. その他

相互審判ですので、主審・線審の交代をする場合、必ず審判台と線審用イスの消毒を行って下さい。

連 絡 事 項

本大会は、2022(令和4)年度 公益財団法人日本バドミントン協会 競技規則・公認審判員規程および新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン(第3版令和5年1月22日)により行います。

1. 専用用紙は、日本社会人クラブバドミントン連盟ホームページに掲載されています。
2. 開会式での選手全員の整列は、行いません。各チームの代表者のみ本部席前に整列してください。
退場は、開会式終了後、自由解散とします。
3. 大会全競技終了後、表彰式を兼ねた閉式を行いますので、最終日の第1位から第3位の代表者は参加ください。

その他の注意事項

本大会は、2022(令和4)年度 公益財団法人日本バドミントン協会 競技規則・大会運営規程・公認審判員規程
および新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン(第3版令和5年1月22日)
により行います。

- 4 ゴミはすべて各自で持ち帰り、処分してください。
- 5 競技シューズと外履きシューズの区別を必ず行ってください。
- 6 カメラ・ビデオ機器類(同様の機能を有する携帯端末等を含む)による撮影について、競技フロアでは一切禁止とします。会場観覧席で撮影する際には以下のことに注意してください。
 - ・フラッシュ等の競技の妨げになるものは使用禁止です。
 - ・会場内のコンセントは使用禁止です。
 - ・他の観客・選手の妨げとならないよう注意してください。特に三脚等の使用には注意してください。
- 7 競技中の事故(けがや病気)は、主管にて応急処置のみ行いますが、その後の処置については各自あるいはチーム等で対応してください。
なお、参加者全員、大会用傷害保険に加入していますので、処置後すみやかに大会本部へ連絡をお願いいたします。
- 8 会場東西側の壁にクラブ旗等を取り付ける場合は、テープで貼り付けずに必ず紐で取り付けてください。
- 9 大会運営規定により、原則として第1位～第3位までの表彰については競技終了後行います。
- 10 コロナ感染対策のため、窓・ドアを常時開けている箇所がありますのでご理解ください。